

鴨沂の流儀

進路指導部だより
令和2年6月10日発行・第4号
京都府立鴨沂高等学校
進路指導部

注意せよ！
でも気にするな！

昨年とは入試の名称が各大学で違う問題

入試改革1年目の受験。昨年は共通テストの記述導入問題や、英語外部検定試験の導入問題ばかりが話題となりましたが、入試方式の変更も実はほとんどの受験生に関わってくる問題ですので今回触れておきましょう。

原則的には

従来の AO入試と呼ばれていた入試 → 総合型選抜 出願期間 原則9月～、合格発表 原則11月～
従来の 推薦入試と呼ばれていた入試 → 学校推薦型選抜 出願期間 原則11月～ 合格発表 原則12月～
従来の 一般入試と呼ばれていた入試 → 一般選抜 出願期間 原則2月～ 合格発表 原則3/31まで

というのが文部科学省が定めた基本型なのですが、各大学の対応は現在発表されつつある入試要項ではかなり不統一です。名称、日程とも変えている大学もあれば、名称は従来のままの大学もあります。名称と同時に内容を変えている大学、名称は変わっていないのに試験内容に変化がある大学、と各大学でまちまちなのです。

入試改革にコロナ対応が加わり、今年の入試は見えにくい。それは確かかもしれません。しかしどんな年でも、何かの変更はあり、受験生は不安を抱えているものです。1年後の自分は今の段階では誰も分かりません。今、君たちに求められるのは、着実な学習を積み重ねと正確な情報把握です。あれこれ想像するよりまずは勉強です。

《特集 令和元年度卒業生の進路状況》

ここに紹介するのは今春卒業した君たちの先輩の進路における成果です。今年の卒業生も立派な進路実績を残してくれました。

もちろん、数字そのものに意味があるわけではありません。卒業生一人一人に進路の実現を目指しての懸命の日々がありました。先輩たちは夢をかなえるために努力を積み重ね、時には辛い思いをしながらも前進した結果、この表に見られるような結果につながったのです。これは授業で、家庭で、鴨沂自習室で、学習と向き合った先輩たちの努力の結果です。そして、生徒と教員がともに進路達成を目指した日々の記録であるともいえるでしょう。

さあ、今度は君たちです。進路を決めるまでの過程は人それぞれ異なります。変わらないのは君だけの、君が主役の進路決定までのストーリーであるということ、ドラマはもう始まっています。

■72期生（令和2年3月卒業）の進路先（実数）

	男子	女子	合計
国公立4年制大学	7	5	12
私立4年制大学	51	89	140
私立短期大学	0	11	11
専修・各種学校等	6	38	44
就職	0	2	2
進学準備・就職準備・他	11	10	21
合計	75	155	230

■就職先決定状況

	男子	女子	合計
卸・小売業、飲食業関係		1	1
サービス業関係		1	1
合計		2	2

■合格延べ数一覧

①国公立大学

大学名	元年度	30年度	29年度
滋賀大学	1		1
京都教育大学	1	1	1
京都工芸繊維大学		1	1
信州大学	1		
島根大学			1
鳥取大学			1
広島大学			1
長崎大学	1		
滋賀県立大学			2
京都市立芸術大学		1	
京都府立大学	2	3	1
京都府立医科大学	2		
福知山公立大学		1	
神戸市外国語大学	1		
奈良県立大学			1
名寄市立大学	1		
敦賀市立看護大学		1	
福井県立大学	1		
岡山県立大学		1	1
公立鳥取環境大学	1		
高知工科大学		1	
名桜大学	1		
国公立四大 計	13	10	11

裏面に続く